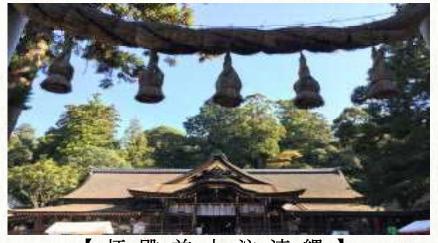
第12回 三輪山体験教室 伝統の技しめ縄作りに挑戦してみよう!

(講師協力 しあわせ結ぶ!なわや高橋 高橋伸壽先生) 令和元年12月7日 (土) 午前9時30分より

> 於 昭和の間



【拝殿前大注連縄】

【巳の神杉注連縄】



《しめ縄》とは?

神様をおまつりする神聖な場所を示す結界としての意味を持ち、その中に不浄なものが入らない ようにする役目も果たすもの。「しめ」には、神様の「占める場所」という意味もあります。 材料・・・稲や麻などの藁、又は、ビニール製のものが使われます。

《しめ飾り》とは?

しめ縄に縁起物などを飾り付けたものを言います。神様の降臨を表す「紙垂」(しで)、 清らかさを表す「裏白」(うらじろ)、家系を譲り絶やさず子孫の繁栄を願う「謙り葉」(ゆずりは)、 代々栄えるようにと願う「橙」(だいだい)などを飾り付けます。



※ しめ縄と一口に言っても、たくさんの種類があり、とても奥深いのです。

【今回作るリース型しめ縄の見本】

※ここに縁起物を飾り付けます





【南の手水舎大注連縄】

来年が良い年となるように、今回作ったしめ縄をお家に飾り、

みんなで開運招福をお祈りしましょう!

参加希望の方はお気軽にお問い合わせ下さい 初めての方 大歓迎です!

詳し人は大神神社「三輪山体験教室係」へ 1回0744-42-6633